

ここがえい。ここにおる。

～住み慣れた家で、地域で生きる～



平成28年 **2月21日** (日)

13時～16時30分 開場：12時30分

高新RKCホール

高知新聞放送会館6階(高知市本町3-2-15)

参加費：**無料** (事前申し込み不要)

※600人以上はお断りする場合があります

対象：県民の方々及び医療・保健・福祉関係者など

※手話通訳有り

特別講演 13時10分～14時40分

「最高に幸せな人生と死の迎え方」 ～在宅ホスピスケアで学んだこと～

講師：内藤 いづみ 氏 ふじ内科クリニック院長



***** プロフィール *****
日本における在宅ホスピスの草分け的存在である内藤氏は、山梨県出身。福島県立医大卒業後、東京女子医大内科等に勤務され、昭和61年から英国のホスピスで研修を受け、帰国後、甲府市に「ふじ内科クリニック」を開業。著書に「最高に幸せな生き方と死の迎え方」「しあわせの13粒」「いのちの歳時記」「いのちの不思議な物語」などがある。

テレビ出演告知：2/7 (日) 午前6時30分～「テレビ寺子屋」(高知さんさんテレビ) に出演。

内藤先生からのメッセージ

在宅ホスピス、それは「ありがとう」と「さようなら」がひとつになるところ
生と死への向かい合い方は、その人の住む社会の文化と歴史に深く関わっている。在宅ホスピスは、患者さんと家族が深く、心ひとつに「いのち」に向かい合う場、「ありがとう」と「さようなら」がひとつになる瞬間がそこにある。産声を上げる時も、そして息を引き取る時も、いのちへの賛歌を胸に、互いのいのちを支えることができる社会を目指したい。「いのちは希望である」というメッセージを渡していきたい。

シンポジウム 14時55分～16時30分

「ここがえい。ここにおる。」～チーム高知家で在宅療養を支える～

高知県内で実際にご自宅で介護をされたご家族の方の体験談とともに、そのご家族の在宅での療養生活を支援した各専門職のケアや連携の実践について紹介します。その後、それぞれの立場からの支援体制やケアの紹介、会場フロアとの意見交換などを行います。在宅で、地域で最期まで自分らしく生きる“在宅療養”について、一緒に考えてみませんか。

- | | |
|---------|--|
| シンポジスト | * ご家族の立場から 秋田 晴子 氏 (高知市春野町で、母親の介護を経験) |
| | * 主治医 松本 務 氏 (あおぞら診療所高知潮江 所長) |
| | * ケアマネジャー 池上 久美 氏 (医療法人 互光会 居宅支援事業所 ひかり) |
| | * 訪問看護師 小松 倫子 氏 (訪問看護ステーション土佐 所長) |
| | * 訪問介護員 渡邊 美和 氏 (ニチケアセンター瀬戸南) |
| コメンテーター | * 特別講師 内藤 いづみ 氏 (ふじ内科クリニック 院長) |

問い合わせ先：高知県健康政策部 医療政策課 TEL 088-823-9625/FAX 088-823-9137

主催：高知県 高知県立大学 (健康長寿センター)

後援：高知市 一般社団法人高知県医師会 一般社団法人高知県歯科医師会 公益社団法人高知県薬剤師会 公益社団法人高知県栄養士会 公益社団法人高知県看護協会 社会福祉法人高知県社会福祉協議会 高知県介護福祉士会 高知県ホームヘルパー連絡協議会 高知県介護支援専門員連絡協議会 公益社団法人高知県理学療法士協会 一般社団法人高知県作業療法士会 高知県言語聴覚士会 高知県国民健康保険団体連合会 高知県訪問看護ステーション連絡協議会 一般社団法人高知県社会福祉士会 特定非営利活動法人高知緩和ケア協会 一般社団法人高知がん患者支援推進協議会 高知県医療ソーシャルワーカー協会 社会福祉法人高知市社会福祉協議会 一般社団法人高知県聴覚障害者協会 ※順不同

